

令和4年度「持続可能な地域をつくる未来共創ワークショップ」参加者募集について

群馬県では、新・群馬県総合計画で掲げる官民共創コミュニティの芽を育てるため令和3年度から「持続可能な地域をつくる未来共創ワークショップ」に取り組んでいます。

この度、令和4年度の開催概要が固まり、参加者の募集を開始しましたので、お知らせします。

本ワークショップは、昨年度から住民参加型のワークショップとして開催してきましたが、今年度は地域の住民の方に加え、持続可能な地域づくりに関心のある企業等からのご参加も受け付けます。

当日は、行政職員がしっかりサポートを行いますので、安心してご参加いただけます。多くの方からのご応募をお待ちしています。

○対象者（各地域で、10～15名程度を募集します。）

- ・開催地域に居住・通勤・通学されている方
- ・持続可能な地域づくりに関心のある法人の職員・社員の方
（開催地域外の法人の方も応募いただけます）

○申込締切

- ・開催地域に居住・通勤・通学されている方：令和4年8月26日（金）
- ・持続可能な地域づくりに関心のある法人の方：令和4年8月19日（金）

○開催概要

以下の3地域でそれぞれ3回のワークショップを行います。

- ・北群馬渋川地域（渋川市、榛東村、吉岡町）
- ・多野藤岡地域（藤岡市、上野村、神流町）
- ・吾妻地域（中之条町、長野原町、嬭恋村、草津町、高山村、東吾妻町）



参加者募集のホームページはこちら



※応募方法や開催に関する詳細情報は、別添のチラシや募集ホームページで確認してください。

【参考1】「持続可能な地域をつくる未来共創ワークショップ」とは

新・群馬県総合計画（ビジョン）が目指す2040年の群馬県を実現するためのキーワードのひとつが、「官民共創コミュニティ」です。これは、地域の持続可能性を高めるため、地域課題の解決や新たな価値の創出に官民共創で取り組むことを目指すものです。

群馬県では、この「官民共創コミュニティ」の芽を育てるため、令和3年度から住民参加型の「未来共創ワークショップ」に取り組んでいます。このワークショップでは、地域の方と行政職員が地域の課題を構造化し、地域のありたい未来の姿やそこに向かう取組のアイデアを共創しています。

【参考2】令和3年度の実績について

令和3年度は、甘楽富岡、利根沼田、桐生みどりの各地域で、約150名の方にご参加いただき本ワークショップを開催しました。令和3年度の開催の様子や、ワークショップから生まれた未来の姿「湯けむり未来図鑑」、ワークショップ後のアイデア実装の様子などは、下記ホームページからご覧ください。

- ・「CO-CREATION ～官民共創が実現する地域の未来～」(<http://gunma-v.jp/co-creation/>)
事業のコンセプトやワークショップから生まれた地域ごとの未来の姿をまとめています。

- ・「湯けむりフォーラム」(<https://yukemuriforum-gunma.jp/program/co-creation2021/>)
参加者へのインタビューを含むイベントレポートを掲載しています。

